

検体検査機器を更新、より正確で迅速に



より良い医療を
地域の人々に

社会医療法人
岡村一心堂病院

岡山市東区西大寺南 2-1-7

Tel 086-942-9900

URL : <http://www.iss shin.or.jp/>

E-mail : info@iss shin.or.jp

検体検査機器を更新、より正確で迅速に

検体検査室

1. 生化学分析装置(ディメンション EXL 200)

生化学検査とは、肝機能・腎機能・脂質・血糖・電解質などを調べる血液検査です。約 30 項目の検査が 24 時間 365 日、30 分以内に分析可能です。一刻を争う「救急」、日常診療では診察時には結果がわかる「診察前検査」、健康診断では「受診当日に結果説明」に貢献しています。今回、装置を2台へ増やしたためノンストップ検査が可能となり検査結果の報告が早くなります。



2. 血液ガス分析装置(ラピッドポイント 500)

動脈血液中の酸素や二酸化炭素の分圧、pH、重炭酸イオン濃度などを測定し、生命維持に必要なガス交換能や酸・塩基のバランスをみる検査で、日常診療は勿論、救急の現場ではとても重要な検査です。24 時間 365 日いつでも検査可能です。

①60 秒で分析

従来 of 機器に比べ分析時間が短縮され、60 秒で結果がでます。

②ヘモグロビン分画の測定(一酸化炭素中毒にも即時対応)

今回導入の新しい機種では一般的な項目に加え、ヘモグロビン分画の分析ができるため、一酸化炭素中毒等の救急患者さんへ高気圧酸素治療を含めた迅速な対応が可能になります。



3. 尿分析装置(クリニテックノーバス)

尿中の蛋白や糖、潜血など 12 項目を自動分析します。1 時間あたり 240 件の検査が可能で、データの信頼性も向上しました。



休日・夜間を問わず 24 時間・365 日、常に正確・迅速な検査結果を提供し、診療をサポートし続けます。生命に危機が及んでいると思われる危険な数値が出た場合は「パニック事象」として直ちに主治医へ連絡が行きます。